

《ご協力のお願い》

渋川学区の皆様、こんにちは。猛暑も過ぎ、夜風にホッとする今日此の頃、皆様におかれましてはお変わりなくお過ごしでしょうか。

本日は渋川学区の皆様方にアンケートへのご協力のお願いです。

渋川学区社会福祉協議会はこども、障害者、高齢者らが安心して暮らし続けられ、そして一人一人が幸せを感じられるまちづくりを目指して、渋川学区のまちづくり協議会、民生委員児童委員協議会、医療・介護関係者ととも「渋川学区の医療福祉を考える会議」を設けています。その会で福祉活動推進の重要な規範として第三次渋川学区住民福祉活動計画(2026～2031)を策定することとなりました。

前回の渋川学区住民福祉活動計画は策定されてから7年が経過し、その間に渋川学区の人口増加は緩やかとなり、少子化と住民の高齢化が進み、それらに伴い住民の暮らしの問題や地域との関わり方も変化したと推察されます。

そこで、お忙しい日々をお過ごしの皆様方に誠に申し訳ないのですが、本アンケートの趣旨にご理解をいただき、ご協力くださるようお願いいたします。アンケートの回収率の高さが皆様の声を正しく反映することになりますので、よろしくお願い申し上げます。

渋川学区社会福祉協議会
会長 岡野 寛治